

袋井商工会議所 経営発達支援計画事業

令和3年度事業・各事業ごとのコメントについて

委員長 鈴木宣二

項目	コメント
(1) 経営計画策定支援	①登録専門家による個別相談会（21回）を実施されており、地に足が着いて実態に即した対応がされています。大変良いと思われます。 ②但しBIZミルやマケプラの活用は十分ではありません。このため、身の丈に合ったソフトの活用が望まれます。
(2) 事後策定後の実施支援	①フォローアップの個別相談会（20回）実施しており、効果があったものと思われます。 ②今後も個別相談会を増やして、事業主へのサポートをしていただきたいと思えます。
(3) 新たな需要開拓	①新型コロナの感染防止のため、すべて計画が中止になっています。やむを得ない状況だと思われませんが、ミニ商談会（例：新商品展示会）でも開催していけば、中小企業の商品PRになると思われます。
(4) 経営指導員の能力向上	①中小企業診断士等の専門家による個別相談会に職員（経営指導員）が同席されて、手法等を学ばれています。 ②実際に職員（経営指導員）が指導者（中小企業診断士）の指導のもとに小規模事業者等の診断を行い、提案するような取り組みを勧めます。 ③DX化や脱炭素化（省エネ化）の課題取組も勧めます。
(5) 全体的に	少ない職員で実施するのは、大変と思われませんが、優先順位を付けて実施してください。